

会員の皆様には、ますますご清栄のことと存じます。

横浜旭陵高等学校は、中沢高等学校と都岡高等学校が再編統合して平成16年度に開校しました。

同窓会はその後発足し、会員相互の親睦を図るほか、横浜旭陵高等学校の緑化に協力するなどの活動をしてきました。

しかし、卒業生の任意加入であることから新規加入者が減少するとともに、徐々に会員相互の連絡が取りにくい状況となってきました。

そのような中、横浜旭陵高等学校は、令和9年4月に旭高等学校と再編統合し、旭高等学校敷地において新校となるとのことです。このため横浜旭陵高等学校は令和9年3月をもって完校し、敷地も学校としての活用を今のところ予定していないとのことです。

これらのとおり、昨今の同窓会を取り巻く環境や、横浜旭陵高等学校の状況は変化し、同窓会の運営も徐々に難しくなってきました。このため、次のとおり、同窓会の会員の皆様にご提案いたします。

本来であれば、一堂に会する総会を開催して皆様にお諮りすべきところ、略儀ですが書面総会としてこのような形でお知らせすることをどうぞご容赦ください。

ご意見がございましたら、下に示すURLまたは二次元コードよりフォーム（横浜旭陵高等学校のHPからは離れます）にアクセスし、令和8年7月31日までにお願いします。

令和8年3月9日

横浜旭陵高等学校同窓会長 工藤 真帆

## 横浜旭陵高等学校同窓会 総会議案書

議案1 横浜旭陵高等学校同窓会は、横浜旭陵高等学校が完校する令和9年3月末日をもって解散する。

議案2 財産は、次の方法で清算する。

### (1) 金銭

ア 解散に当たり、必要な事務経費として使用する。

イ 横浜旭陵高等学校が旭高等学校と再編統合する新校（以下「新校」という。）に、横浜旭陵高等学校の記念となる物品等を設ける場合には、その費用に充てる。

ウ 神奈川県「神奈川県まなびや基金」に寄付する。寄付に当たり、新校に関する用途に限定する。

### (2) 物品

ア 金券（切手等を含む）は、(1)の金銭と同様に扱う。その際、換金できるものは換金する。

イ その他物品 新校で必要とするものは新校に寄贈し、不要とするものは廃棄する。

議案3 寄付・寄贈及び解散に伴う清算等の実務については、横浜旭陵高等学校長に委任する。

議案4 現在横浜旭陵高等学校にある、横浜旭陵高等学校の記念となるもの等に関し、横浜旭陵高等学校長の今後の取り扱いに同意する。

横浜旭陵高等学校同窓会に関するご意見フォーム

URL：<https://forms.gle/ok2TKohqhP3AuAV89>



※ 横浜旭陵高等学校同窓会の会員に限ります。会員と確認できない方のご意見は無効とさせていただきます。

※ いただいたご意見等は慎重に取扱い、プライバシー保護に努めます。